

**ボートレースにおけるスピード表示をPG I スピードクイーンメモリアルで実施
位置測位システムを活用したこれまでにないデータ提供を初運用**



ボートのリアルタイムスピード表示



ラップタイム表示

株式会社日本レジャーチャンネル（東京都港区、以下「JLC」）では、ボートレースの競技データを高度にデジタル化する新システム「BOATRACE Positioning System（以下、BPS）」を開発いたしました。

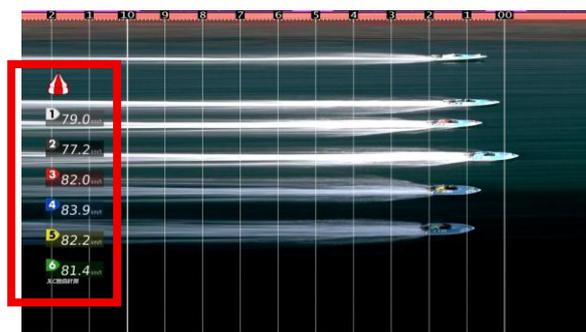
本システムは、2026年2月24日よりボートレース鳴門で開催される「プレミアム G I 第 2 回スピードクイーンメモリアル」において初運用。トップ女子レーサーたちが繰り広げる極限のスピードバトルを、リアルタイムの数値データと共に提供いたします。

BPS は、各ボートに設置された専用タグを水面コース周囲に設置したロケーターで捕捉し位置情報を取得することで、ボートのスピード及びラップタイムをリアルタイムに算出します。これまで「目」でしか捉えられなかったレースの動きを「数値」として提供することができます。なお、ボートの位置測位には世界最高峰の高精度ロケーション技術「Quuppa」を採用しています。

■「プレミアム G I 第 2 回スピードクイーンメモリアル」での提供データ項目

当該レースのライブ配信において、以下の通りデータを順次公開いたします。

- リアルタイムスピード：スタート展示及び本番レースのスタート前後に各ボートのスピードを表示
- スタート時スピード：スタート展示スリット写真にスタート時点での各ボートのスピードを表示
- ラップタイム：本番レースの 1 周目及び 2 周目の先頭艇通過タイムを表示



スタート展示のみスタート時のスピードを表示

■ 導入の背景と今後の展望

これまでボートレースの「速さ」や「舟足の気配」は、ファンの皆様や専門家の経験や勘に委ねられてきました。BPS はこれらを客観的なデータとして可視化することで、新たな戦略的観戦スタイルを提案します。将来的に、JLC はこの BPS を基盤としてデジタル面での新たなボートレース観戦体験を提供し、また、レース競技としての更なる価値向上に貢献してまいります。

■ ライブ配信

スピード及びラップタイムが表示されるレース映像は、インターネット配信、ボートレース場場内モニター、場外配信、CS 放送等で放映されます。

ボートレース公式 web 映像サービス「BOATCAST」では当開催全レースを無料配信します。

2月24日～3月1日：<https://boatcast.jp/>

また、BPS 提供データを活用し深掘りする特別なレースライブを YouTube で無料配信します。

2月24日（開催初日）：https://youtube.com/live/pt7Oh_yiMU

2月28日（開催5日目）：https://youtube.com/live/Lw3_KTYErwY

3月1日（最終日）：<https://youtube.com/live/POHG3WgUHEA>

■ Quuppa（クーパ）とは

「Quuppa」はフィンランドに本部を置く Quuppa 社が提供する、人やモノの所在管理や動線分析をリアルタイムに行う位置測位システムです。高精度かつ電波が干渉されにくい特徴を持ち、製造・物流、ヘルスケア、セキュリティ、スマートビルディングなど、世界各国の多様な産業界で、安全性向上やプロセス最適化のために採用されており、スポーツ分野でのパフォーマンス分析などにおける活用も広がっています。

JLC はボートレースの映像コンテンツ制作、レースライブ配信、雑誌発行、グッズ販売などを行っています。

YouTube：https://www.youtube.com/@BOATRACE_JLC

X：https://x.com/JLC_TV

公式サイト：<http://www.jlc.ne.jp/>